

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	外来化学療法治療中のがん患者に対する栄養食事指導の効果
	実施予定期間	倫理審査承認後（2024年11月18日）～2026年3月31日
	研究の概要	近年、がん患者への化学療法は入院治療から外来治療へ移行されている。担癌患者の多くは低栄養状態であり、化学療法による有害事象やがんに伴う食欲不振、体重減少や骨格筋減少を防ぐためには早期からの栄養療法が重要となる。2023年度、栄養指導プロトコルを作成するとともに、がん病態栄養専門管理栄養士による栄養食事指導（以下栄養指導）を開始した。栄養指導開始後の効果について検討する。
	対象患者	2023年4月～2024年3月までの期間に臨床腫瘍科外来にて化学療法を施行し同日栄養食事指導を実施した患者
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	既存のカルテから年齢、性別、レジメン、検査データ、栄養管理に関わる情報等を調査します。結果の公表の際は、個人が特定されないよう個人情報を保護します。情報の利用を開始する予定日は倫理審査承認後です。他機関への情報提供は行いません。	
③ 研究責任者	県立広島病院 研究責任者 栄養管理科 主任部長 眞次 康弘	
④ 利用する者の範囲	当該研究の責任者、分担者のみ	
⑤ 試料・情報の管理責任を有する者	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、⑦記載の相談窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 栄養管理科 職名 主任部長 氏名 眞次 康弘 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、ご希望の方（代理人可）は問い合わせ先にご連絡ください。		